

令和5年度  
山形県立保健医療大学 保健医療学部  
一般選抜（前期日程）

# 総 合 問 題

## 注 意 事 項

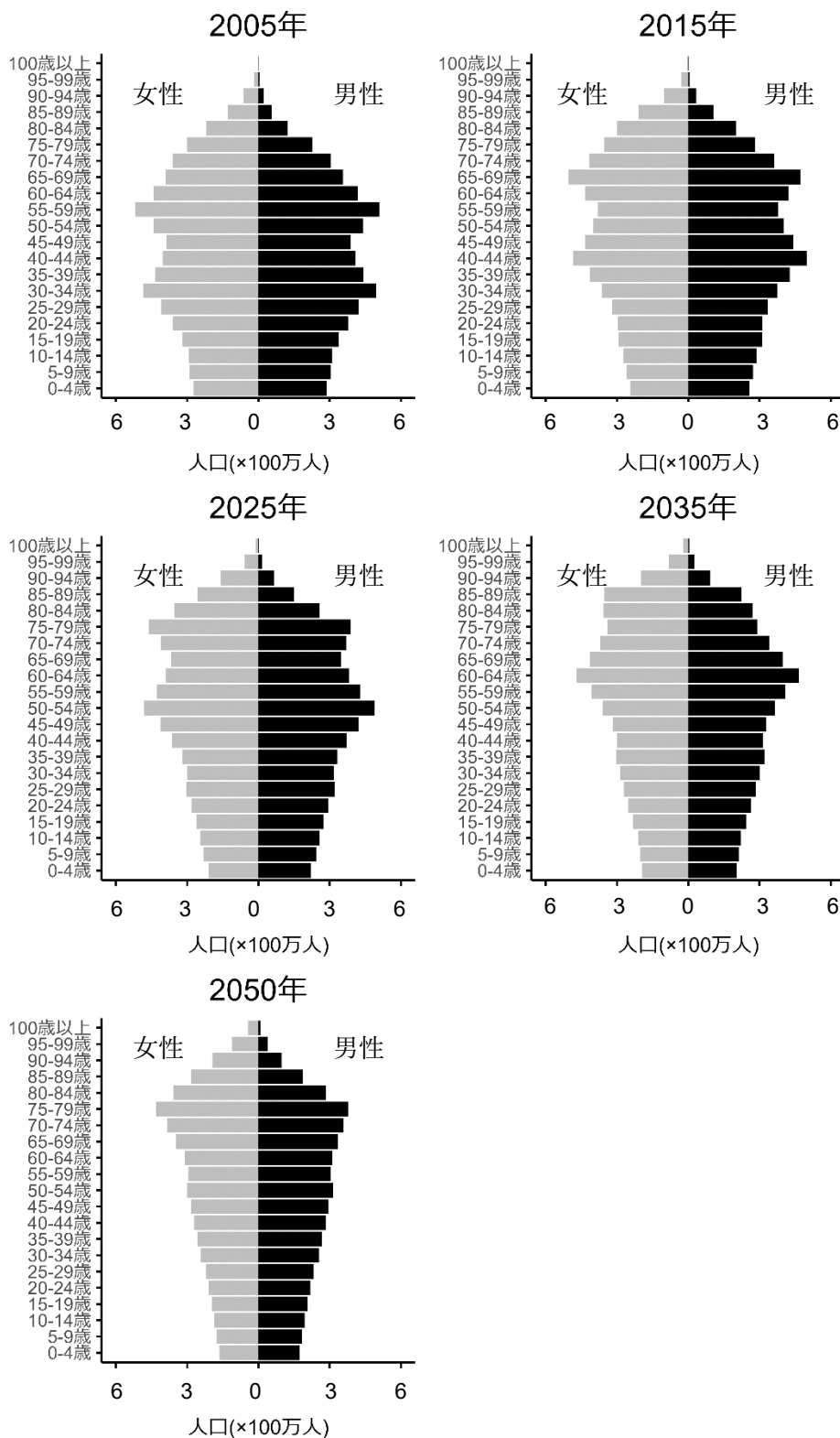
1. 試験開始の合図があるまで、問題冊子の中を見てはいけません。
2. 問題は6ページ、解答用紙は4枚、下書き用紙は1枚です。  
試験開始の合図とともに、直ちに問題冊子、解答用紙を点検し、印刷不鮮明、ページの落丁・乱丁および汚れ等があったら、手を挙げて監督者に知らせてください。  
ただし、問題の内容や解答の仕方についての質問は受け付けません。
3. 監督者の指示に従って、解答用紙のすべてに受験番号・氏名を記入してください。
4. 解答は、解答用紙の解答欄に記入してください。
5. 解答用紙の※欄に記入してはいけません。
6. 解答用紙のホッチキス止めを切り離してはいけません。
7. 問題冊子の余白等は適宜利用してもかまいません。
8. 試験中は監督者に許可なく自席を離れたり、私語や談笑をしてはいけません。
9. 試験終了後、問題冊子と下書き用紙は持ち帰ってください。

# 1

資料1は日本の人口統計と将来推計の推移を示したものである。資料2は2021年度原付以上運転者の年齢層別免許保有者10万人当たりの死亡事故件数を示したものである。資料3は65歳以上の免許保有者が自動車を運転する理由に関するアンケート調査の結果をまとめたものである。

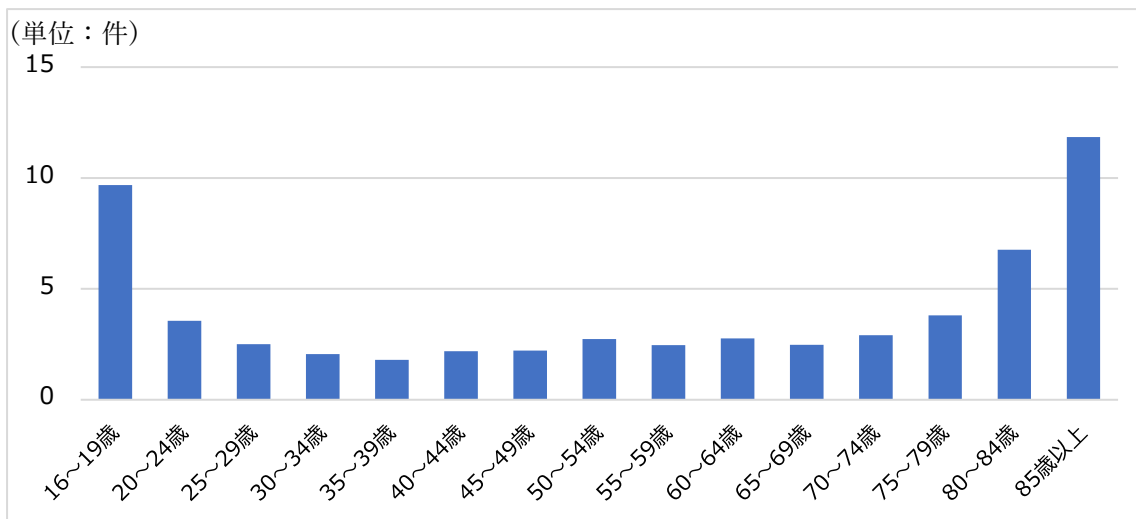
問1. 資料1、2、3が示している状況を350字以内で述べなさい。

問2. 問1で答えた状況について、必要と考えられる対策を具体的に300字以内で述べなさい。



**資料 1. 日本の人口統計と将来推計の推移**

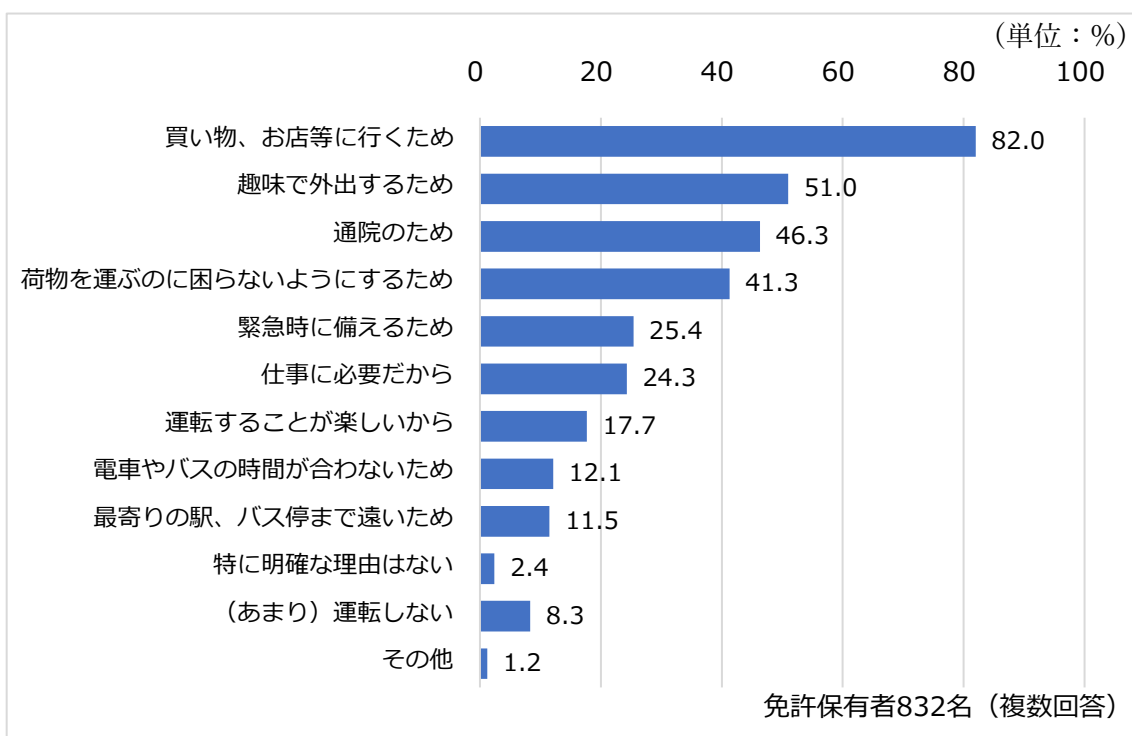
出典 日本の将来推計人口 (2017年推計) 公表資料より作図 (一部改変)  
 ([https://www.ipss.go.jp/pp-zenkoku/j/zenkoku2017/pp\\_zenkoku2017.asp](https://www.ipss.go.jp/pp-zenkoku/j/zenkoku2017/pp_zenkoku2017.asp))



資料 2. 2021 年度原付以上運転者の年齢層別免許保有者 10 万人当たりの死亡事故件数

出典 政府統計 e-Stat「2021 年度 道路の交通に関する統計 交通死亡事故の発生状況及び道路交通法違反取締り状況等について」(一部改変)

([https://www.e-stat.go.jp/stat-search/files?page=1&layout=datalist&toukei=00130002&tstat=000001027458&cycle=7&year=20210&month=0&result\\_back=1&tclass1val=0](https://www.e-stat.go.jp/stat-search/files?page=1&layout=datalist&toukei=00130002&tstat=000001027458&cycle=7&year=20210&month=0&result_back=1&tclass1val=0))



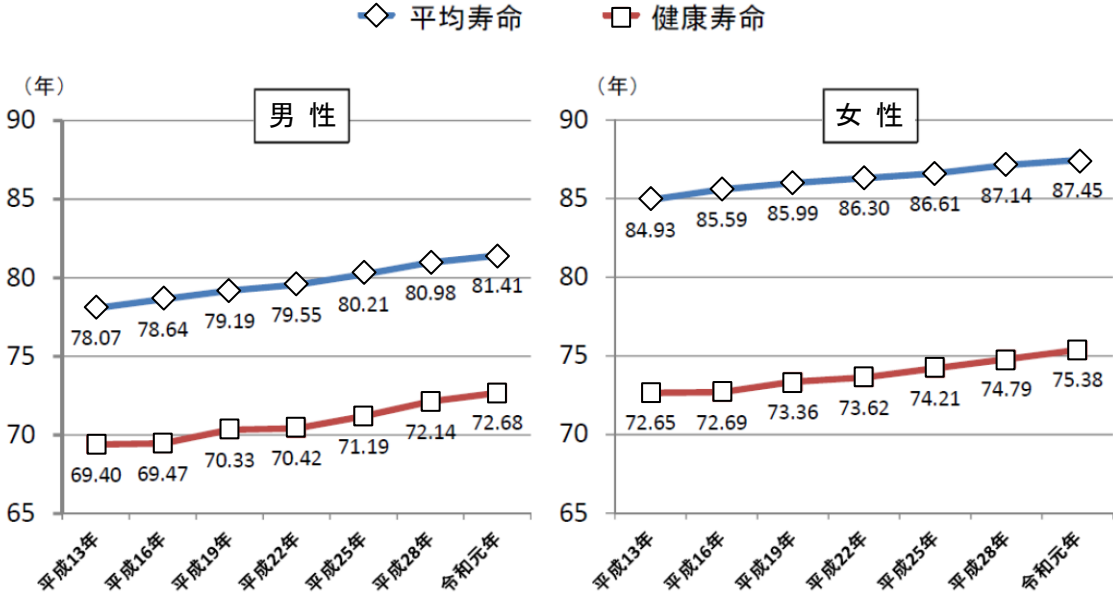
資料 3. 65 歳以上免許保有者の自動車運転する理由

出典 内閣府 高齢者の交通安全対策に関する調査 (2021 年 3 月) 国内アンケート調査 (一部改変) (<https://www8.cao.go.jp/koutu/chou-ken/r02/kourei/index.html>)

2

資料は日本における平均寿命と健康寿命の推移を示している。次の問いに答えなさい。

問 平均寿命とは「0歳における平均余命」のことで、健康寿命とは「健康上の問題で日常生活が制限されることなく生活できる期間」のことである。つまり、平均寿命と健康寿命の差は日常生活に制限のある「不健康な期間」を意味する。今後、さらに健康寿命を延伸させるためには、どのような取り組みが必要か、あなたの考えを400字以内で述べなさい。



【資料】平均寿命：平成13・16・19・25・28・令和元年は、厚生労働省「簡易生命表」、平成22年は「完全生命表」

資料 平均寿命と健康寿命の推移

出典 厚生労働省 第16回健康日本21（第二次）推進専門委員会資料（一部改変）  
([https://www.mhlw.go.jp/stf/newpage\\_22740.html](https://www.mhlw.go.jp/stf/newpage_22740.html))

以下の文章は、過酷な労働環境の職場に潜入したジャーナリストの体験記の一部である。介護の仕事の経験をもたない著者が、訪問介護の仕事に就くためにケアウォッチ（イギリスの介護分野の会社）と契約する際の状況が書かれている。この文章について、後の問いに答えなさい。

訪問介護の仕事に就くのがいかに簡単なのかは、面接が行なわれた平屋の事務所の受付を見れば一目瞭然だった。

（中略）

働きはじめて1週間目、あるヘルパーは「ケアウォッチはとにかく人が足りなくて困っているんですよ」と教えてくれた。このような会社が人手不足にあえいでいたのは、働き出した人のほとんどが長続きしないからだった。介護分野での離職率は25.4パーセントで、毎年およそ30万人の介護士が仕事を辞めている。この割合は民間企業でより高く、なかでも訪問介護士の離職率がきわだって高い。「どんどん辞めていきます」と前述のヘルパーは私に言った。「生活賃金<sup>1</sup>しかもらえませんが、みんなうんざりして辞めていくんです」

（中略）

研修のあいだに私たちは契約書に署名した。それらの書類の目立つところに、灰色の太い文字で予想どおりの恐ろしい文字が書かれていた——ゼロ時間契約<sup>2</sup>。執筆時点でイギリスのゼロ時間契約による労働者数は100万人に迫ろうとしており（90万3000人）、その数は2016年6月までの1年間で前年より21パーセント増加した。成人向けの社会福祉の分野では、仕事のおよそ4分の1がゼロ時間契約によるものだった。ケアウォッチの契約書の数ページ目に、ゼロ時間契約が何を意味するのかがきわめて明確に書いてあった。「仕事を提供できない期間が発生した場合においても、ケアウォッチは貴方に仕事および賃金を与える義務を負わない」

会社はいつでも好きなときに、私たちスタッフを仕事に派遣することができた。しかし同じように、素っ気ない一本の電話によって、その週には何も仕事がないと知らされることもあった。それがこの仕事の核となる部分だった。この契約方式によって生み出される不安定さを、同僚たちは日々の通勤のような日常生活の一部として受け容れた。「ただ、そういうものなんだよ」とあるスタッフはあきらめ口調で私に言った。同様に契約書には、この契約が「(従業員が)柔軟な勤務時間で働くという合意にもとづく」という条件付きである旨も記されていた。

出典 ジェームズ・ブラッドワース、濱野大道（訳）．『アマゾンの倉庫で絶望し、ウーバーの車で発狂した：潜入・最低賃金労働の現場』，光文社，2019，pp. 107-111.（一部改変）

- \*1 生活賃金 人が最低限の生活を維持するために必要な生計費
- \*2 ゼロ時間契約 週あたりの労働時間が決まっていない雇用契約のこと

問 本文中であなたがもっとも危惧する問題を挙げ、その理由を 400 字以内で説明しなさい。